

## 折に触れ 四字熟語

### NO. 217 〔焦眉之急〕 しょうびのきゅう

< 意味 > 非常にさし迫った危険や急務。急を要する事態。

< 出典 > 『五灯会元』

表 言 : 焦眉の急の仕事

用 例 : 名古屋のような巨大な城の賦役を免れるのが焦眉の急・・・まず、わが主人にこの不満から心をそらせる。<山岡荘八・伊達政宗>

語 釈 : 「焦眉」は眉を焦がすほど、火が近づいていること。

一 言 : ロシア軍は作戦を転換し、ウクライナの東部方面に軍隊を集中させて主要都市を陥落させるべく総攻撃を仕掛けようとしているようです。

参照文献 : 岩波書店「四字熟語辞典」